

伴淳三郎 じゆんじゆん 映画俳優。明治四十一年一月十日山形県生れ、昭和五十六年十月二十七日自殺（九〇パーセント）。本名鈴木寛定 ひろきん。大正十二年東横町の新劇研究所に入り、その後芝居、映画で下積み生活。戦後「ヤジヤブ」の流行語を生み、伴淳の略稱で人気を得、「二等兵物語」、駅前シリーズがヒット。四十年「飢餓海峡」の刑事役でブレイク、助演男優賞受賞。

著書 『伴淳放浪記一付・物語あつち一等兵』（昭和四十二年十月十五日）の出版、 『伴淳村色放浪記―人格の磨き方、教えあひ』（昭和四十七年五月十五日）『伴淳のヤジヤブ―人生―芸道・色道50年』（昭和五十年七月十日）『徳間書店』等。

